

横浜市民防災センターで学ぼう

防セン アカデミー 開講します!!



横浜市民防災センターは、防災に関して楽しみながら学べる施設です。いつ大きな地震が起きてもおかしくない横浜。風水害など自然災害への不安を抱いている方も多いでしょう。

でもなかなか実践に移せないのが「防災」です。そんな方のために「防セン アカデミー」を開講します。身近な生活面での備えから、ご近所・地域での防災活動まで、具体的な自治会・町内会の取組事例やグループワークを通じてテーマごとに学べるラインナップです。「防セン アカデミー」で、あなたの大切な家庭と地域の防災を見直し、備える力を学びましょう!

1 対象者

横浜市民の方であればどなたでも受講できます

2 研修内容

(1) 研修の目標

お住まいの地域に合った自助・共助ができるようになることを目標としています。

(2) 研修の内容(予定)

テーマ別に、対策の考え方、具体的な備え、地域での取り組み事例について学びます。

テーマ	内容(予定)	備考
A 地震火災対策	・地震火災対策の考え方 ・取組事例を知ろう ・地震火災対策について具体的に考えよう(グループワーク)	木造の住宅が多い地域にお住まいの方にお薦め
B 大雨等対策	・大雨&情報収集について学ぼう ・取組事例を知ろう ・大雨に備える(グループワーク)	崖や川の近くにお住まいの方にお薦め
C マンションの地震対策	・マンションとして備えるべきこと ・取組事例を知ろう ・マンションの地震対策の活動を考える(グループワーク)	マンションにお住まいの方やマンションの多い地域にお住まいの方にお薦め
D 要援護者支援	・災害時の要援護者支援について ・取組事例を知ろう ・地域で要援護者にできることは何か?(グループワーク)	要援護者支援について検討されている方にお薦め
E わが家・地域の災害対策	・災害対策について学ぼう ・防災センター体験ツアーに参加 ・災害時の情報収集について	災害対策の基本的なことについて学びたい方にお薦め
F 女性の視点をいかした自助・共助	・災害時の女性の不安、リスクを知ろう ・大震災が残した教訓~当事者の体験から ・ひとりひとりの防災力で暮らしの安全網をつくろう	女性の方だけでなく男性の方にもお薦め

(3) 定員・日時

【定員】各 50 名 【研修時間】 午前の部：9時30分～12時 午後の部：1時～3時30分

A 地震火災対策	B 大雨等対策	C マンションの地震対策	D 要援護者支援	E わが家・地域の災害対策	F 女性の視点をいかした自助・共助
7/26(水)午前	8/9(水)午前	8/14(月)午前	8/28(月)午前	10/7(土)午後	10/7(土)午前
10/23(月)午前	11/6(月)午前	10/18(水)午前	10/21(土)午前	12/6(水)午後	12/6(水)午前
1/13(土)午前	2/10(土)午前	3/10(土)午前	1/18(木)午前	3/5(月)午後	3/5(月)午前

※各テーマは、3回とも同じ内容となっております。都合のよい日を1日選択してください。

3 場所

横浜市民防災センター（神奈川区沢渡4-7）研修室



横浜駅から徒歩約10分
駐車場は、ございません
ので公共交通機関をご
利用ください。



広報宣隊 防センサー

4 申込方法

次の方法で、事前にお申し込みください。定員に達し次第締め切ります。

- WEB申し込み
 - ① スマートフォン・携帯電話からは、右の2次元コードで参加フォームにアクセス
 - ② パソコンからは、下記アドレスから参加フォームにアクセス
<http://bo-sai.city.yokohama.lg.jp/academy>
- TEL申し込み
インターネット環境がない方は、問い合わせ先へお電話ください。
※随時募集しています。



スマートフォン・
携帯電話用
2次元コード

5 受講者の決定

先着順に受け付け、定員に達し次第締め切ります。受講できない場合のみご連絡させていただきます。
受講決定の通知などはお送りしませんのでご承知おきください。

6 その他

- (1) 4テーマ以上受講した方に、オリジナルタオルをお渡しします。
- (2) 28年度 危機管理課で実施した防災・減災推進研修（ステップアップ）研修の専門的プログラム及び公開研修の内容と同じ内容になります。



7 お問い合わせ

横浜市消防局 横浜市民防災センター 電話：045-411-0119

【閉館日を除く、9時15分から17時00分まで】

（閉館日：年末年始、毎週月曜日 ※月曜日が祝日の場合は開館し、次の平日が休館）